

単元名 5 自らの考えを ー漢字に親しもう4

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 新しく習う漢字を, 文章の中で確認したり, 部首や音訓に気を付けて読んだりできる。
 (3) 学習課題に沿って, 積極的に漢字を読んだり書いたりしようとする。

標準的な展開例

12210209_001

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
1 新しく習う漢字の読み方を知り, 理解を深める。 ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 新しく習う漢字の読み方を知ろう。 ○ 新しく習う漢字の読み方を知る。 ○ 練習問題に取り組み, 理解の程度を深める。	・ 構成や部首, 音訓などに注意して新出漢字を読ませる。 ・ 既習の漢字を参考に, 漢字の構成, 部首, 音訓などを思い出させる。 【評】 漢字を読む活動を通して, 「知識・技能」を評価する。 ・ 言葉の意味が分からないときは, 国語辞典等で調べさせるとよい。 【評】 練習問題に取り組む活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

文章を読むときには, 内容の信頼性や客観性を吟味し, 自分の知識や経験と比べて納得できるか否かを検討して, 批判的に読むことが大切である。同じテーマに関する二つの文章を比較しながら, 評価することを通して, 批判的に読むことを学ばせたい。さらに, 自らの考えを批評文として書くことで, 説得力ある文章にするための工夫を学ばせたい。多様な考え方の中で対象を評価することで, 自分の考えを確立させていきたい。

また, こうした学習と関連させながら, 社会的な課題などについて, 違う立場からの意見を生かし合い, 論理的に合意を形成する話し合いの仕方も学ばせたい。